

# 平成31年度 拠点整備課 業務計画

政策目標14	経済部	地域の魅力と活力ある産業のまち
施策目標58	拠点整備課	地域特性に配慮した都市拠点を整備する

## 1 施策目標の達成に向けた取り組み方針

多様化する市民のニーズに対応するため、茅ヶ崎市内4拠点（萩園地区・浜見平地区・香川駅周辺・辻堂駅西口周辺）の整備を推進し、市民のだれもが安全で安心できる利便性の高い拠点整備や良好な市街地形成を目指します。

萩園地区につきましては、土地区画整理組合への支援を行い基盤整備を進め、さがみ縦貫道路のインターチェンジ至近の立地を活かした新たな産業系への土地利用転換と良好な生活環境の形成を図ります。

浜見平地区につきましては、UR都市機構による団地の建て替え事業に合わせ、市南西部における生活・防災拠点の形成を目指します。

香川駅周辺につきましては、将来の相模線の利便性向上を見据え、香川駅と県道45号をつなぐ市道7115号線の用地の取得を行い、安全な歩行空間を確保します。

辻堂駅西口周辺につきましては、実施調査や事例視察を行うことにより、市民の利便性向上や地域特性に応じた土地利用の調査研究を行います。

## 3 施策目標の達成に向けて重点的に取り組む事業

優先順位	実施計画事業名	施策のねらい	事業の方向性	事業主体	事業内容
			予算額(千円)	性質区分	
1	萩園地区産業系市街地整備事業	4	現状維持	市・民間	<b>【31年度の取組】</b> さがみ縦貫道路の開通により、交通利便性が向上する萩園地区において、産業系への土地利用転換の促進及び良好な生活環境の形成を図るため、萩園字上ノ前地区土地区画整理組合施行による事業への支援を行い、都市基盤施設の整備を進め、新たな産業系市街地の形成を図ります。 <b>【課題事項】</b> ・事業の進捗が住居の地区内移転に左右される。 <b>【30年度繰越見込額:197,682千円】</b>
			-	政策的事業	
2	浜見平地区拠点整備事業	3	現状維持	市	<b>【31年度の取組】</b> UR都市機構による団地の建て替え事業に合わせ、生活利便性や防災性の向上を図るため、松尾川雨水幹線の緑道化及び、未整備区間の詳細設計委託を実施し、基盤整備を推進します。 <b>【課題事項】</b> ・電線地中化や緑道の整備がUR都市機構の整備の進捗に左右される。 <b>【30年度繰越見込額:130,331千円】</b>
			114,817	政策的事業	
3	香川駅周辺整備事業	2	現状維持	市	<b>【31年度の取組】</b> 将来の相模線の利便性向上を見据え、住民との協働によるまちづくりを継続的に展開し、交通基盤の整備を進めます。市道7115号線歩道整備事業については、用地買収業務を行います。買収対象地権者と協議等を行いながら、計画やスケジュール等について周知を図ります。 <b>【課題事項】</b> ・地権者との合意形成 <b>【30年度繰越額見込額:16,241千円】</b>
			7,368	政策的事業	
4	辻堂駅西口周辺整備事業	1	現状維持	市・民間	<b>【31年度の取組】</b> 「辻堂駅西口周辺地区まちづくり基本計画」及び「辻堂駅西口重点整備地区整備計画」と整合を図りながら、市民の利便性向上や地域特性に応じた土地利用の調査研究を行います。 土地区画整理事業により整備された公園、緑地、広場等の公共空間の活用方法を調整するとともに、YU-ZUルーム運営に関する調整を行います。 <b>【課題事項】</b> ・公共空間の有効活用に向けた地域との合意形成
			608	政策的事業	

2 施策のねらい	
1	住宅、商業、工業などが調和した土地利用の誘導（辻堂駅西口周辺）
2	交通基盤の整備・都市機能の導入（香川駅周辺）
3	公共施設・商業施設の段階的整備（浜見平地区）
4	基盤整備の推進（萩園地区）
5	都市整備の推進

